

埼玉県老人クラブ連合会機関誌

彩愛クラブ埼玉

SAIAI CLUB SAITAMA

目次

- ・第176回理事会開催／平成25年度第1回理事会…………… 2
- ・基本方針・重点目標…………… 2・3
- ・平成26年度一般会計予算…………… 3
- ・平成26年度 埼玉県老人クラブ連合会 月別行事予定表…………… 4
- ・各地区連絡協議会報告／県老連・健康づくり大学学生募集!…………… 5
- ・平成25年度埼玉県老人クラブ大会…………… 6・7
- ・特集「仲間をふやしてよるこびの輪を広げよう!」…………… 8・9
- ・平成25年度埼玉県老人クラブ健康づくり大学卒業式…………… 10
- ・平成25年度社交ダンス大会／全国老人クラブ連合会活動賞受賞報告…………… 11
- ・第25回全国女性リーダーセミナー開催／
第19回「在宅福祉を支える友愛活動」セミナー…………… 12
- ・友愛実践研修会／女性リーダー日帰り交流研修会…………… 13
- ・健康づくり大学公開講座 ペタンク講習会／女性委員会交流研修会…………… 14
- ・白岡市老連「新白岡悠友会の活動」…………… 15
- ・ゆめシャインズ新春勉強会／編集後記…………… 16

平成26年
3月26日

NO.102



彩の国

第百七十六回 理事会

平成二十五年十二月十三日(金)、
彩の国すこやかプラザにおいて第
百七十六回理事会を開催しました。
出席者は理事二十名で概要は次
のとおりです。

議事録署名人

- ・理事 玉水きみ子
- ・理事 鳥塚貞子

◆第一号議案「平成二十六年度事
業骨子(案)について」
原案のとおり承認されました。

◆第二号議案「加入促進委員会設
置要綱(案)について」
原案のとおり承認されました。

◆第三号議案「平成二十五年度東
部・北部地区趣味の作品展示会の
出品作品について」
原案のとおり承認されました。

※公益財団法人への移行に伴い今回の理事会から開催回数の数え方が、
設立時からの回数から年度ごとの回数に変更となりました。

平成二十五年度 第一回理事会

平成二十六年三月十四日(金)、
彩の国すこやかプラザにおいて第
一回理事会を開催しました。
出席者は理事十九名、監事一名
の合計二十名で概要は次のとおり
です。

議事録署名人

- ・会長 高橋義一
- ・監事 野口元固

◆第一号議案「財団法人埼玉県老
人クラブ連合会平成二十五年度事
業報告・一般会計収支決算(平成
二十五年四月一日〜平成二十六
年一月五日)について」
原案のとおり承認されました。

◆第二号議案「公益財団法人埼玉
県老人クラブ連合会平成二十五
年度事業計画・一般会計収支予算
(案)(平成二十六年一月六日〜
三月三十一日)について」
原案のとおり承認されました。

◆第三号議案「公益財団法人埼玉
県老人クラブ連合会平成二十六

年度事業計画・一般会計収支予算
(案)(平成二十六年四月一日〜
平成二十七年三月三十一日)につ
いて」
原案のとおり承認されました。

◆第四号議案「各種規程等の設置
及び変更について」
原案のとおり承認されました。

◆第五号議案「平成二十五年度定
時評議員会の開催について」
原案のとおり承認されました。

◆第六号議案「その他」
①指定旅館制度について
原案のとおり承認されました。
②ホームページ掲載の広告料につ
いて
原案のとおり承認されました。
③老人クラブ活動専用賠償責任保
険について
原案のとおり承認されました。

基本方針

公益財団法人としてスタート
し、はや3カ月が経過した。老
人クラブは、現在「生活を豊か
にする楽しい活動」と「地域を
豊かにする社会活動」を中心
に各種活動を行っている。その活
動及び役割は、高齢者を主体と
する介護予防と相互の生活支援
という視点から、今後ますます
期待されているところである。
私たち高齢者は多年にわたって
培ってきた経験、知識、技能を
最大限に生かして、人間性豊か
な地域社会づくりに貢献し、社
会の信頼と期待に応えるにふさ
わしい活動の推進に努める。
超高齢社会を迎えた本県にお
いて、老人クラブは、活力ある
地域づくりの担い手として欠く
ことのできない存在となってい
る。また、近年、会員数が減少

を続けているが、老人クラブ活動はそれ自体が介護予防につながっており、内に外に開かれた活動に誇りと自信を持って前進すべきである。

埼玉県老人クラブ連合会は、全国三大運動の「健康づくり」、「在宅福祉を支える友愛活動」、「社会奉仕の日」をはじめ、「伸ばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」の全国統一メインテーマを踏まえ高齢者の社会参加、生きがい活動、介護予防等の諸活動を推進するとともに、市町村老人クラブ連合会との一層の強化、関係機関・団体との連携を深め、広く高齢者並びに地域に開かれた活動の展開を図り、次の諸施策を積極的に推進する。

重点目標

- 1 老人クラブは、一般社会に開かれた組織とする。
- 2 健康の維持・向上、生きがいづくり、介護予防活動の推進
- 3 自主性・主体性の高い老人クラブづくりと老人クラブリーダーの育成指導
- 4 市町村老人クラブ連合会の組織強化の推進・事務局との連携
- 5 友愛活動、地域（子ども）見守りパトロール活動、防犯活動の強化
- 6 高齢者に対する交通安全についての啓発活動の推進
- 7 若い世代と協同した心豊かな地域社会づくりの推進
- 8 会員増強運動の展開と若手委員会設置の提唱、県老人クラブ連合会の組織強化の推進



平成26年度一般会計予算

(単位：千円)

収入の部	48,000
・基本財産利息収入	1,249
・分担金収入	16,996
・一般事業収入	9,020
・県補助金収入	10,212
・共募配分金収入	1,500
・負担金収入	2,805
・寄付協賛金収入	1
・特別会計繰入金	5,700
・前期繰越収入	517

支出の部	48,000
○会議費	1,093
○事業費	15,652
・老人クラブ大会費	1,370
・女性リーダー研修会費	1,420

・友愛活動事業費	356
・女性委員会活動事業費	376
・市町村育成事業費	40
・市町村老連会長研修会費	240
・社交ダンス大会費	315
・地区連協活動費	725
・高齢者健康増進事業費	2,788
・健康づくり大学費	1,757
・機関誌発行費	4,150
・研修会会議参加費	1,113
・市町村活動助成事業費	1,002
○管理費	28,193
・職員給与費	24,733
・旅費	180
・事務費	3,280
○負担金	1,600
○繰出金	1,362
○予備費	100

平成26年度 埼玉県老人クラブ連合会 月別行事予定表

月	埼玉県老人クラブ連合会	全老連・関東地区老連
4	<ul style="list-style-type: none"> ○会員章の普及 ○会員増強運動（年間通全国運動） ○高齢者の生きがい・健康づくりの推進（年間通） ○老人クラブ保険の未加入市町村ゼロ運動の展開（年間通） ○会計監査 	<ul style="list-style-type: none"> ○関東ブロック事務局長会議（東京都 14日）
5	<ul style="list-style-type: none"> ○地区連絡協議会（東・西・南・北）（年1回） ○第1回理事会（19日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○全老連女性代表者会議（霞が関 21日） ○関東ブロック会長・事務局長会議（霞が関 12日）
6	<ul style="list-style-type: none"> ○評議員会（3日） ○第2回理事会（3日） ○老人クラブ手帳の斡旋 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国中央セミナー（霞が関 2日～3日） ○全老連評議員会（霞が関 18日） ○全国事務局長会議（霞が関 30日～7月1日） ○関東ブロックリーダー研修会（群馬県 26日～27日）
7	<ul style="list-style-type: none"> ○ワナゲ・マグダーツ普及講習会（2日） ○市町村老連会長研修会（4日） ○老人クラブ健康づくり大学の開設（9日） ○新任単位クラブ会長研修会（老大公開講座） ○機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第103号）発行 	<ul style="list-style-type: none"> ○関東ブロック活動推進員等研修会（山梨県 17日～18日）
8	<ul style="list-style-type: none"> ○女性リーダー泊研修会（28日～29日） ○東部地区囲碁・将棋大会 	<ul style="list-style-type: none"> ○関東ブロック女性リーダー研修会（東京都 29日）
9	<ul style="list-style-type: none"> ○老人の日（15日） ○老人週間（15日～21日） ○全国一斉「社会奉仕の日」（20日） ○第3回理事会 ○南部地区作品展示会 ○社交ダンス大会 	<ul style="list-style-type: none"> ○老人の日（15日） ○老人週間（15日～21日） ○全国一斉「社会奉仕の日」（20日）
10	<ul style="list-style-type: none"> ○老人クラブ活動日誌・会計簿の斡旋 ○彩の国プラチナ・フェスティバル「シルバースポーツ大会」（熊谷スポーツ文化公園 16日） ○女性委員会交流研修会 ○北部地区ワナゲ大会 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国女性リーダーセミナー（霞が関 21日～22日） ○関東ブロック連絡協議会（茨城県 21日～22日）
11	<ul style="list-style-type: none"> ○埼玉県老人クラブ大会（埼玉会館 18日） ○西部地区グラウンド・ゴルフ大会 ○機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第104号）発行 ○ペタンク講習会（老大公開講座） ○北部地区作品展示会 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国老人クラブ大会（大分県 13日～14日） ○全国健康づくり中央セミナー（神奈川県 19日～21日）
12	<ul style="list-style-type: none"> ○第4回理事会 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国会長会議（霞が関 1日～2日）
1	<ul style="list-style-type: none"> ○機関誌「彩愛クラブ埼玉」（特別号）発行 ○友愛活動研修会 ○東部地区作品展示会 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国友愛活動セミナー（霞が関 14日～15日） ○全国活動推進担当者研究セミナー
2	<ul style="list-style-type: none"> ○西部地区作品展示会 ○女性リーダー日帰り研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国事務局長会議（霞が関 10日）
3	<ul style="list-style-type: none"> ○第5回理事会 ○機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第105号）発行 	<ul style="list-style-type: none"> ○全老連評議員会（霞が関 18日）

各地区 連絡協議会 開催報告

東部地区

平成二十六年二月十二日(水)
春日部市商工振興センター

〈講話〉
埼玉県平和資料館について
防犯対策について

〈説明〉

県老連平成二十六年度事業骨子
〈協議事項〉

- ①平成二十六年度事業について
- ②加入促進委員会二名の選任について
- ③その他・意見交換

西部地区

平成二十六年二月三日(月)
富士見市民文化会館

〈講話〉
埼玉県平和資料館について
〈事例発表〉

坂戸市第一住宅親和会
会長 東條茂治

〈講話〉

埼玉県平和資料館について

〈説明〉

県老連平成二十六年度事業骨子

〈協議事項〉

- ①平成二十六年度事業について
- ②加入促進委員会二名の選任について
- ③その他・意見交換

南部地区

平成二十六年二月六日(木)
彩の国すこやかプラザ

〈講話〉
埼玉県平和資料館について
防犯対策について

〈説明〉

- ①平成二十六年度事業について
- ②加入促進委員会二名の選任について
- ③その他・意見交換

北部地区

平成二十六年二月七日(金)
深谷市ボランティア交流センター

〈講話〉
埼玉県平和資料館について
〈説明〉

県老連平成二十六年度事業骨子
〈協議事項〉

- ①平成二十六年度事業について
- ②加入促進委員会二名の選任について
- ③その他・意見交換

主な協議結果は次のとおりです。

趣味の作品展示会

- 東部地区 久喜市菖蒲で開催
- 西部地区 日高市で開催
- 南部地区 埼玉会館(さいたま市)で開催
- 北部地区 長瀬町で開催

東部地区囲碁・将棋大会

春日部市で開催

西部地区グラウンドゴルフ大会

鶴ヶ島市で開催

北部地区ワナゲ大会

深谷市で開催

加入促進委員会委員

- 東部地区 内田親(加須市加須)
- 東部地区 玉水きみ子(春日部市)
- 西部地区 並木邦義(新座市)
- 西部地区 中島常吉(坂戸市)
- 南部地区 堀越一三(北本市)
- 南部地区 石川みよ子(戸田市)
- 北部地区 亀田本二(本庄市)
- 北部地区 大久保留里子(秩父市秩父)

平成二十六年度 埼玉県老人クラブ 健康づくり大学

学生募集!

近年、高齢者の健康づくりの重要性が高まるなかで、生きがいや健康づくりに積極的に取り組んでいる老人クラブへの期待は益々大きくなっていきます。本大学は、健康づくり活動をより積極的に推進するために、老人クラブに係わる知識も兼ね備えた健康づくりリーダーの養成を目的としています。

- ①開校年月日
平成二十六年七月九日(水)～十二月ごろまで 全十五回(予定)
- ②開校場所
彩の国すこやかプラザ
- ③入学資格
原則として七十五歳未満で、市町村老連から推薦された者
卒業後、地域活動が期待できる者及び七十五歳未満の非会員の高齢者
- ④入学募集人数 七十名程度
- ⑤学費
五千円(会員) 一万円(非会員)
- ⑥講座内容
平成二十五年講座表(十ページ)を参照
- ⑦問い合わせ先
埼玉県老人クラブ連合会
さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
彩の国すこやかプラザ内
電話 048-822-7330

平成25年度 埼玉県老人クラブ大会

平成二十五年度、愛称「彩愛クラブ埼玉」決定記念、埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会が十一月十二日（火）埼玉会館において開催された。初めに県老連亀田副会長の開会のことば、続いて高橋義一県老連会長の主催者挨拶があり、「私が今一番懸念しているのは会員の減少である。その大きな原因の一つとして会長の後継者不足と言われ、その対策として現在健康づくり大学において会長候補を養成している。同時に私が会長就任時に約束した、市町村老連会長研修会を六月十七日に実施し、全会員配布の機関誌（特別号）も一月一日付で発行します。これからは繁栄のため高齢者が勉強して、自分を磨き、時代に対応できる知識と能力を身につけましょう」と述べられた。

来賓の上田清司埼玉県知事代理の塩川副知事より、今話題のネガティブ交換を知っていますか。ネガティブつまり否定的な言葉をポジティブ肯定的な言葉に言い換えるというもので、例えば、「腹が出てきた」を「大人の余裕が出てきた」、「自転車操業」を「今を真剣に生きている」とポジティブ

川口市

- ①幸2長生会
- ②飯2明生会
- ③青木中央青寿会
- ④中青木1緑寿会
- ⑤青5松寿会
- ⑥上青木中央辰睦会
- ⑦上青木明和会
- ⑧上青木三和会
- ⑨前川4白寿会
- ⑩南前川1丁目同潤会白寿会
- ⑪新井町新和会
- ⑫朝3福寿会
- ⑬弥平3安寿満会
- ⑭東領家3丁目領寿会
- ⑮本寿会
- ⑯新郷栄寿会
- ⑰新松会
- ⑱根岸第3明星クラブ
- ⑲根岸第4明星クラブ
- ⑳道合西白盛会
- ㉑神根長寿会
- ㉒パークハイツ寿クラブ
- ㉓鶴亀会
- ㉔芝中田1・2陽生会
- ㉕芝1寿会
- ㉖芝2福寿会
- ㉗さつきシニアクラブ
- ㉘安行親交会
- ㉙さしまスローライフ
- ㉚桜友会
- ㉛オービークラブ
- ㉜鳩ヶ谷旭みどり会
- ㉝鳩ヶ谷白寿会
- ㉞点晴会
- ㉟里長寿会
- ㊱敬寿会
- ㊲さくら一寿会
- ㊳南二新生会
- ㊴八幡木長生クラブ
- ㊵南鳩ヶ谷寿会

さいたま市

- ①桜丘桜寿会
- ②第二峰寿会

秩父市（秩父）

- ①上町長寿クラブ
- ②別所長寿クラブ
- ③太田上老人クラブ
- ④上山田長寿クラブ
- ⑤堀切長寿クラブ
- ⑥上黒谷長寿クラブ
- ⑦大沼町福寿会
- ⑧栃谷長寿クラブ

加須市（加須）

- ①水深七福交流会南クラブ
- ②西大門万年青会

本庄市

- ①宮本町明寿会
- ②仲町おきな会
- ③七軒町桔梗会
- ④末広町第1長寿会
- ⑤本町これから会
- ⑥南本町福寿会
- ⑦朝日町第1親和会
- ⑧朝日町第2親和会
- ⑨久々宇久寿会
- ⑩田中米寿会
- ⑪小島南南寿会
- ⑫東五十子泉寿会
- ⑬四方田延命会
- ⑭児玉（下町1）生山会
- ⑮第二金屋遊友クラブ
- ⑯下浅見老人クラブ
- ⑰西五十子寿楽会

春日部市

- ①大池長寿会
- ②一ノ割長寿会
- ③もみじ会
- ④鶴亀クラブ

狭山市

- ①みどりの会
- ②水野長寿会

③悠々クラブ東急台上尾市

- ①陣屋いきいきクラブ
- ②西上尾第二団地いきいきクラブ
- ③原市一区なごやかクラブ
- ④西門前いきいきクラブ
- ⑤上平第三いきいきクラブ
- ⑥錦町いきいきクラブ
- ⑦東今泉いきいきクラブ
- ⑧西宮下一区いきいきクラブ

越谷市

- ①越谷ファミリータウンシルバークラブ
- ②大沢第3長寿クラブ
- ③東都一白会
- ④出津有志会
- ⑤恩間絆の会

入間市

- ①みつば会
- ②若草会

蕨市

- ①北一あしたの会
- ②須賀町松寿クラブ

北本市

- ①東第4幸クラブ
- ②京王友愛クラブ
- ③若葉会
- ④中央和会
- ⑤台原シニアクラブ
- ⑥東3地区友愛クラブ

三郷市

- ①さつきクラブ
- ②北美寿会
- ③彦川戸長生会
- ④睦会

蓮田市

- ①末広長寿会
- ②長崎長生会
- ③井沼長寿会

坂戸市

- ①青木福寿会
- ②第一住宅親和会
- ③中里樓クラブ

鶴ヶ島市

- ①上広谷第一長寿会
- ②上広谷草の美会

白岡市

- ①千駄野長楽会
- ②新白岡悠友会

三芳町

- ①北永井二区永寿会
- ②北永井三区芳寿会
- ③藤久保一区寿朗会
- ④藤久保三区寿朗会
- ⑤みよし台一区みよし野会

横瀬町

- ①苅米長寿会
- ②川西長寿会

長瀨町

- ①さくら会
- ②武野上クラブ
- ③高砂クラブ
- ④小坂親睦会

上里町

- ①長浜老人クラブ

杉戸町

- ①さくら会

○全国老人クラブ連合会「活動賞」

- 1 仲間づくり活動部門
上町長寿クラブ(秩父市)
ネオポリスクラブ
(吉川市)
- 2 健康づくり活動部門
桜木町長寿クラブ
(秩父市)
- 3 ボランティア活動部門
川口市老人クラブ連合会
女性部会

ブに考えていくようなことです。物事を前向きに考えてみると、超高齢社会の中、見えてくるものが変わるかもしれませんと祝辞を戴きました。次に埼玉県老人クラブ連合会会長表彰が行われ、育成功労表彰九十三名、優良老人クラブ表彰七団体、永年勤続職員表彰一名、全国老人クラブ連合会「活動賞」の仲間づくり活動賞部門二団体、健康づくり活動賞部門一団体、ボランティア活動部門一団体が表彰された。

引き続き今年度新しく設けられた、会員増強優秀クラブとして一四七の団体が表彰された。

続いて「美術で元気に生きよう」と題して日本臨床美術協会の蜂谷常務理事より講演がありました。臨床美術師は全国に二十人ほど居て、認知症のリハビリ等を行なっている。認知症対策としては散歩、ゲームや絵を描くことなどによって対応できる、右の脳の使い方が大事とのことであった。

アトラクションは例年のプロの芸ではなく今年度は各地域で活躍されている会員による日頃の演芸を披露してもらったこととした。四クラブからコーラス、踊りが披露され会場を盛り上げ、その素晴らしさに会場から感激の拍手があり楽しむ事が出来た。

最後に県老連渋谷副会長の挨拶で閉会しました。

松伏町 副島 秀夫

平成25年度 埼玉県老人クラブ連合会会長表彰受賞者名簿

1 育成功労表彰 (93名)

川越市
村越 定巳 関根 一

熊谷市 (熊谷)
保坂 正 新井 邦雄
閑野 太郎 林 基二
後藤 尚二

川口市
大山金二郎 飯島 林八
五月女邦夫 加藤 弘治

さいたま市
井上 光雄 中沢 吉治
吉野すみ子 田中 彰一
中野 誠 大竹 紀博
渡部 恒昭 堀口 文男
井原義太郎

秩父市 (荒川)
田中 光治 市川 時次

所沢市
平山 澄夫

加須市 (騎西)
渡邊 一郎

本庄市
小谷野定政 内山 由夫
山田 正武 河田 和夫
木村初太郎

春日部市
篠永 勝昌 鈴木 正彦
深沢 芳郎 戸塚 忠男
稲葉 稔 山田八重子

狭山市
後藤 照雄 石井 春美

羽生市
阿部忠次郎 奥澤 芳雄

深谷市
濱川 八郎 金田 清
根岸 功

上尾市
小川 信之 黒須 茂明
佐藤 長一 今 卓治
森田 道男

草加市
森 博 森 賢一
古賀健一郎 豊田 竹二

越谷市
田中喜久雄 島村 孝
高瀬 秀雄 高梨 英策

蕨市
本多源治郎

入間市
森田 茂 時田 菊治
渡部 實 北村 四郎
中敷領郁代

朝霞市
岡田 昇 志田美代喜

志木市
柳下 健二 増田よう子

和光市
柳下 信子

新座市
野島 充枝

久喜市 (久喜)
高塚 晃 石崎 知見
橋本 久

北本市
新井和一郎

八潮市
豊田 誠一 新井 孝一

富士見市
澁谷 義昭 深野 春男

三郷市
宮沢 泰治 茂木 光男
宮田 卓仁

鶴ヶ島市
関口 五郎

吉川市
沓澤 進 田原 一

伊奈町
原 孝行 榊 富男

嵐山町
田嶋三津也 内田 實
小林 丈夫 鈴木千枝子
松本 福代

小鹿野町
坂本 覚

上里町
八木 健吉

寄居町
柴崎 孝

松伏町
澁谷 澄 大塚 好子

2 優良老人クラブ表彰 (7団体)

本庄市
第一金屋長寿会
代表 倉林 栄市

春日部市
春日部市いきいきクラブ
連合会 内牧地区老人ク
ラブ連合会
代表 間庭 憲司

越谷市
恩間新田長寿会
代表 原田 盛孝

朝霞市
溝沼第一鶴亀会
代表 栗原 文子

桶川市
万年青会
代表 小川 良二

ふじみ野市
元福岡わかやぎ会
代表 石井 良治

白岡市
新白岡悠友会
代表 新井 銆吉

3 永年勤続職員表彰 (1名)

宮代町
伊草 修

4 会員増強優秀クラブ表彰 (147団体)

- 川越市**
- ①初雁クラブ
 - ②南大塚瑞穂会
 - ③通町百年会
 - ④野田町一丁目長寿会
 - ⑤旭町二丁目松寿会
 - ⑥岸町二丁目むつみ会
 - ⑦旭町3丁目旭笑寿会
 - ⑧豊田町瑞穂会
 - ⑨大塚新田瑞穂会
- 熊谷市 (熊谷)**
- ①元町第四長寿会
 - ②本石二丁目第二明和会
 - ③大原第一明和会
 - ④成田第一長寿クラブ
 - ⑤上川上長寿会
 - ⑥池上長寿クラブ
 - ⑦久下熊久いづみ会
 - ⑧原松寿会A
 - ⑨原松寿会B
 - ⑩四方寺松寿会
 - ⑪三尻中部第一寿楽会
- 熊谷市 (大里)**
- ①第7クラブ



仲間を ぶやして よるこびの輪 を広げよう!



加入したくなる 老人クラブとは…

全国老人クラブ連合会（全老連）では、平成26年度から向こう5カ年間の運動方針として老人クラブ『100万人会員増強運動』のタイトルのもと加入促進を打ち出そうとしています。本会においても「埼玉県版会員増強運動」を策定し、全力で取り組みます。

県内地域の状況や土地柄で条件は違ってきますが、理想の姿を追っていきましょう。

楽しいクラブであること!



会員にとって楽しいことは、グラウンド・ゴルフやペタンクなどスポーツ・レクリエーションに興じるほか、定期的なウォーキングで体を動かし健康づくり。カラオケや手工芸など趣味のサークルで楽しい時間をもつこと、調理実習や歴史探訪旅行、あるいは仲間と親しく語られる場がある等々。地域によって活動はさまざまですが、参加して一緒に楽しめるクラブでありたい。

若い時に習った特技を活かして趣味のサークル活動を推進する。できることは何でも進んでやる。会員一人ひとりが主役となって活動する。会員が生きがいと喜びのときめきを感じられるようなクラブが、ハナマル・クラブと言えましょう。

若手と女性が活動できること!



どんな組織でも担い手の新陳代謝がなくては末長く存続できません。同じ役員が長期化すると活動はマンネリになり、新鮮さがなくなります。組織はリーダー次第で動きが決まります。若手の壮齡シニアを仲間に入れて、会員を引っばっていくリーダーシップのある人を積極的に役員に登用することが大切です。

さらに女性ならではの着想、男性の気づかないきめ細やかさ、女性同士のつきあいの広さ等々、女性役員の価値が評価される高齢者の組織です。女性会員が役員として積極的に活動できるクラブでありたい。

やさしいクラブであること!



ひとり暮らしや、高齢者世帯の増加、地域社会や家族形態の変化、それに伴う高齢者の孤立、虐待など悩みごとが増え続けています。このようななか、人とのつながりや心のふれあいを大切にする友愛活動、「話し相手」になることで暮らしを支える助けになりたい。思いやり溢れる、やさしい老人クラブでありたい。これから益々高齢社会が進むなかで、地域において高齢者同志が支え合う活動は一層必要になってきます。

☆次号103号では、「埼玉県版会員増強運動」の内容を掲載します。

平成二十五年度
埼玉県老人クラブ健康づくり大学
卒業式

平成二十五年度の埼玉県老人クラブ健康づくり大学卒業式が、十一月二十七日（水）十一時四十分より銀座アスター（川口リリア十四階）に於いて開催された。

式典は、開会のことばに続いて、卒業証書授与、学長告辞では埼玉県老人クラブ健康づくり大学の高橋義一学長が、卒業生の諸氏が地元に戻ったら、大学在学中に得た知識と経験を活用し、地元クラブの活性化に役立てるよう期待すると結ばれた。



来賓祝辞のあとに卒業生代表として、工藤憲一学生委員長が卒業生答辞として、「大学運営の関係諸氏への謝辞と今後の決意」を述べた。

卒業式参加者全員で「蛍の光」を合唱し、閉会のことばで式典が滞り無く終了した。

続いて第十一期生卒業記念パーティーが、同所において十二時か



ら開かれた。開会のことば、来賓あいさつ、乾杯のあと、卒業生が一班から八班に分かれ、歌や踊りを各班が二回出演する余興が始まり、和やかな内に笑いのひとときが過ぎ、や

がて閉会の時が訪れた。平成二十五年度埼玉県老人クラブ健康づくり大学の第十一期卒業生六十七名の皆様が、今後は地元での活躍を期待して筆を擱く。
春日部市 成田 準之助

平成25年度 埼玉県老人クラブ健康づくり大学講座表

回数	月	日	時間	講義内容	講師名
1	10	10	①11:00~12:00	入学式・オリエンテーション	
			②13:00~15:00	講義「健康よもやま話」	埼玉県健康管理士会 顧問 高橋義一
2	17	17	①10:30~12:00	講義「糖尿病の予防」	埼玉県健康管理士会認定講師 羽田弥生
			②13:00~14:30	講義「輝けシニア！」	埼玉県健康管理士会認定講師 南野和治
3	7	24	①10:20~10:50	グループ別討議	
			②10:50~12:10	講義・実習「高齢者向けの指圧」	日本指圧協会会員 吉岡正行
			③13:00~14:50		
4	31	31	①12:30~13:20	公開講座「県老連防犯リーダー研修会」	埼玉県警察本部
			②13:30~15:20	公開講座「老人クラブの歴史・現状と今後の展開」	全国老人クラブ連合会 事務局職員 参事 谷野 香
5	8	28	①10:20~14:50	講義、実習「参画的老人クラブ活動の運営とリーダーの役割」①	日本教育大学院大学 教授 林 義樹
6	9	11	①10:30~12:00	講義「埼玉県の高齢化の現状について」	埼玉県高齢介護課 主査 飯塚健人
			②13:00~14:00	講義「成年後見制度について」	行政書士 藤原敏彌
6	18	18	①10:20~14:50	講義、実習「参画的老人クラブ活動の運営とリーダーの役割」②	日本教育大学院大学 教授 林 義樹
			7	25	①10:20~14:50
8	9	9	①10:20~12:10	討議「県老連役員との懇談会」	埼玉県老人クラブ連合会役員
			②13:00~14:30	講義・実習「高齢者向け健康体操（いきいきクラブ体操等）・楽しいレクリエーション」	全国老人クラブ連合会 健康づくり推進員 宮崎三津子
9	10	17	①10:30~12:00	シルバースポーツ大会	全国老人クラブ連合会 健康づくり推進委員 田中道子
			講義・実習「楽しく歩いて筋力アップ」	（株）運動指導士アカデミー 宮崎尚子	
10	30	30	①10:00~11:30	講義・実習「介護予防について」	
②12:30~13:30			グループ討議		
12	6	6	①10:00~14:00	公開講座「ペタンク講習会」	埼玉県ペタンク協会講師
13	12	12	①13:00~15:00	埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会	
14	11	13	①10:20~11:00	講義「友愛活動のすすめ方」	埼玉県老人クラブ連合会 事務局 主査 椎名久美子
			②11:10~12:10	講義・実習「介護について」	介護福祉士 日向野明子
			③13:00~15:00		
15	27	27	①11:00~12:00	卒業式	

平成二十五年 県老連

社交ダンス大会

平成二十五年 社交ダンス大会は、県老連と川口市連の共催で、十一月二十九日、川口総合文化センターリリア・一階展示ホールで開催された。

この大会に参加したのは八市老連から約百七十名。正午から開会式。成田常任理事の開会宣言に続いて高橋会長の主催者挨拶。終戦後、社交ダンスが普及した経緯などにふれられ、現今は高齢者の健康保持に大きなウェイトを占めている。今後とも一層の力をいれていきたいと所信を表明された。続いて新藤衆院議員（代理）の祝辞、大野参院議員の祝電を山上常任理事が披露。出席役員の紹介がありセレモニー終了。

午後〇時二十分から三十分間、この大会の参加者が楽しみにしているプロダンサーによるデモンストレーション。スタンダードA級の白井一史・恵組の素晴らしい踊りに拍手喝采。本年度のフォーメーション出場は八チーム。どのチームも開演前にダンスタイム進行の駒場女性委員長からメッセージの披露があり練習の成果を発表。閉会式では白井プロから講評あり。

県老連会長賞は川口市鳩ヶ谷社交ダンス愛好会審査員特別賞はさいたま市ポピーダンスクラブ。この大会、ダンスタイムで希望の男女各十名のプロとの踊り。女性会員が一史先生と踊り終って、はじける笑顔で挨拶していた姿が忘れられない。午後三時半閉会。

ふじみ野市 西田 禮三



全国老人クラブ連合会活動賞受賞報告

仲間づくり活動部門

秩父市・上町長寿クラブ

「仲間づくりについて」

私たちの長寿クラブは、「健康」「友愛」「奉仕」を基本として、道路清掃・小学校児童との交流等の奉仕活動・健康と趣味のカラオケ・民謡・ワナゲ・マグダーツ・体操・ダンス・近辺の散策、また、友愛部役員手製の昼食で一日を楽しむ茶話会等に参加し、隣の人と知り合えた喜びと、楽しさが仲間づくりになった事。また、昨年会員増強委員を設けた事も、今後の活性化に効果があると思います。 大久保 留里子

吉川市・ネオポリスクラブ

「今日の一日を大切に」

この度、全老連仲間づくり活動賞を頂き、光栄に存じ御礼申し上げます。私たちのネオポリスクラブは地域の高齢者の生きがいの発掘と仲間づくりをモットーにして平成十年四月に結成して、今年で十六年目の春を迎えることになりました。私たちの目標は「今日の一日を大切に」で元気で暮らせる事に感謝し日々の生活を送るよう心掛けています。クラブ会員有志で「ブルメリアフラサークル」フラダンスや「あすなるカラオケサークル」を結成してサークル活動を実施し定期的に練習会を持ち、

その発表の場として吉川市主催の公民館フェスティバル「市民文化祭」に毎回出演させて頂き市民の皆様にご喜んで頂いています。 宮崎 啓一

健康づくり活動部門

秩父市・桜木町長寿クラブ

「秩父市桜木町健康教室の活動」

この度、全国老人クラブ連合会より「活動賞」をいただき、これもひとえに町会の協力で大久保先生のご指導のお陰と感謝しております。現在は九十歳を先頭に杖をついたり、シルバーカーで来る方と様々です。その為、練習時間の半分は椅子に座って行っています。体操は音楽のリズムに合わせて身体を動かす為自然に全身の運動になり、とても好評です。

この賞を励みにこれからも楽しく活動し、健康になつなげたいと思います。 中畝 和子

ボランティア活動部門

川口市老人クラブ連合会女性部

「全国老人クラブ連合会活動賞を受賞して」

この度、川口市老人クラブ連合会女性部会は、全国老人クラブ連合会より去年の十一月十二日埼玉会館の席上にて、活動賞を受賞いたしました。

た。この賞は、十四年間に渡る活動に対する賞と役員一同感謝しております。

設立時、役員たちは何度も会議を重ねて進めてきました。やはり友愛訪問活動を第一と結論が出されました。そして、訪問時の手みやげとして「ミニ針さし」「古布によるふくろう」「ピエロのブローチ」等々手作り品を、お渡する方の笑顔を思い浮かべながら。又、食も大事と誰れもが手軽に出来る「電気ポット」と「炊飯器」による料理方法も広めてまいりました。市外へも出張してきました。

年度初めに年間計画を立て、春の日帰り研修会、夏のダンスパーティ、秋の一泊研修旅行、冬の生きがい活動講演会、その他市主催の行事へも参加して、会員相互の親睦や交流を深めてまいりました。

東日本大震災に於いては、いち早く支援物資と義援金を募り被災地へ送りました。川口市へ避難してきた方々へも炊き出しを行いました。東北三県の老人クラブ事務局へ「元気袋」を二千五百個作り送るなど復興支援に協力してまいりました。

平成二十六年二月二十一日には、活動賞受賞祝賀会を行い、川口市長、川口市老人クラブ連合会長、衆・参の議員、市内の連会長他お客様をお呼びしてなごやかに楽しい会を催しました。

これからも女性部会は、元氣よく明るく活動してまいります。 駒場 玲子

第二十五回

全国女性リーダーセミナー開催

平成二十五年十一月二十五日、二十六日東京全社協灘尾ホールで一時間三十分より、全国から百二十四名が参加して行なわれました。

一日目はオープニングで全員で「ふるさと」を大合唱の後、斎藤十朗全国老人クラブ連合会会長より女性委員設立二十周年を祝してあいさつ、人生に例えると一人前に定着した感を深く致しますがここまでになるには歴代の委員長さん達の苦勞は大変な事だったと思います、これからも永井愛子委員長を中心に一層充実して行って下さい。と、厚生労働省老健局振興課課長朝川知昭氏からは、老人クラブの会員の六割が女性、活動範囲も「生活モニター」東北（元気袋）おばあちゃん体験等々女性パワーに感激しております。

次に「新たなスタートに向けて」永井愛子女性委員長より「男女共同参画のクラブづくり」の基盤をつくった二十年でした。今後は「みんなで一歩前進し新たな時代を築こう」と話され、①クラブ運営への積極的な姿勢②楽しいクラブづくりで加入促進の取り組み③高齢消費者被害を防ぐ取り組み④地域支え合いの推進⑤次世代との交流活動の推進、この五項目を目指して参りましょうとあいさつ。

二日目は九時二十分よりいきいきクラブ体操から始まりました。

齊藤秀樹事務局長からは「基調報告」があり全国で会員が九・五%減になった現状の話があり今後五年間で「一〇〇万人会員増強運動」を目指してゆきましようと呼びかけられました。

講演では地域の子育て支援における高齢者の役割をNPO法人孫育て・ニッポン理事長の棒田明子氏からスライドを通して昔の子育てと現代の子育てに私達がどう関わってゆかかを教えていただきました。

次に「事例発表」です。始めに島根県松江市の狩野治子女性部副部長が「リサイクル作品づくり」で公民館等での展示販売を通して会員増強が出来た体験を話して下さいました。次の事例は埼玉県川口市の駒場玲子女性部会長が「楽しい活動で仲間を増やす」と題して、発表されました。社交ダンス（練習成果を発表出来る）グラウンドゴルフ大会（模擬店出店）友愛活動（友愛まごころの弁当）二十四年は、男性三七八名女性六〇〇名が加入があったと報告、会場から大きな拍手がありました。その後二十七グループに分かれそれぞれの活動現状の情報交換を行いました。最後に西山須子女性委員会副委員長が閉会の挨拶を十二時三十分終了しました。

春日部市 玉水 きみ子

第十九回（全老連）

「在宅福祉を支える友愛活動」セミナー

一月十六日、十七日、新霞ヶ関ビルで、第三十八回都道府県・指定都市老連活動推進担当者研究セミナーが併催で、全国五十五老連百三十一名が参加されました。（埼玉県からは狭山市二名・県事務局一名が参加）

セミナーの趣旨は近年、高齢化が進み、閉じこもりや孤立、生活支援などが社会問題となり国や自治体においては、同世代の高齢者による支えあいに大きな期待が寄せられています。セミナーは、友愛活動やその推進に取り組んでいるリーダーや担当者を対象に開催されました。

厚生労働省老健局振興課 遠藤征也課長補佐が「行政報告」で、「地域包括ケアシステム（地域づくり）の背景と課題」について、明るい未来社会の構築に向けて友愛活動の果たす役割を話されました。全老連理事・事務局長齊藤秀樹氏が「基調報告」で、「在宅福祉を支える友愛活動の推進」ではこのセミナーは平成六年から同じテ

マで勉強してきましてが、十二年に介護保険制度が開始。今年法改正（予定）がある地域が大きく様変わりし、私たちの友愛活動が社会から期待されることがよく理解できました。



「活動報告」では「地域の見守り活動に求められる高齢者クラブのネットワーク」を水戸市、横浜市、大阪府から報告がありました。二日目、徳島県海陽町社協地域福祉課長前野洋子氏の「講演」で地域の友愛活動の取り組み。

「全体会」は前日の情報交換（二十一グループ別）の内容と齊藤事務局長のまとめで、私たちの役割が理解でき「頑張ろう！」と決意を新たにしました。

狭山市 長谷部 源一

平成二十五年度

友愛実践活動研修会

平成二十六年三月十日、彩の国すこやかプラザ研修室で午後零時三十分開催された。

県老連玉水きみ子理事の開会のことば、県老連高橋義一副会長の挨拶で開始。



○講演『安全・安心そして温もりの「友愛チーム」の活動』

と題して元神奈川県老連事務局総務課長の青池公平先生の講演。

独居高齢者の増加、個人情報保護などの問題もあるが、向こう三軒両隣りなど、古来の地域の結びつきを活かすことが大切。

老人クラブはその絆となるべきではないだろうか。地域のミニサロンの役割を果たすべきであると。

○事例発表

休憩後、事例発表が二題。

〈その一〉狭山市老連会長 長谷部源一氏「若手委員が取り組む友愛活動」

人口十五万五千の狭山市は高齢化率が二十六%強。しかし、老人クラブ員は二千六百名に過ぎない。そこで、若手委員会を立ち上げ、会員増強を友愛活動の中心に位置づけている。若手委員は男性十四名、女性二十八名で構成。毎月一回会合して活動の進捗状況を点検し活動の推進を図っている。

〈その二〉戸田市老連会長 石橋勝男氏「友愛活動の取り組みについて」

戸田市は、高齢化率は十五%に満たない若い都市だが、高齢化の波は避けられない。二年間の実践をふまえ老人クラブ活動の中核としての友愛活動の一層の推進を図りたい。

○総括

講演や事例発表には活発な質問もあり、深まりがあった。

最後に成田準之助常任理事の総括が行われ、竹内栄一常任理事の閉会のことばで午後三時二十分終了した。

深谷市 小林 英

女性リーダー日帰り交流研修会

二月二十四日、この日未明にはロシアのソチで開かれていた冬季五輪、十七日間の熱戦を終え閉会式が行われた日の午前十時十五分。女性リーダー日帰り交流研修会が開会。雪の残る県内各地から参集した女性リーダーは百三十六名。会場の彩の国すこやかプラザ、セミナーホールは春の気配。事務局椎名主査が司会担当。

県老連女性委員会玉水副委員長が開会の言葉、続いて駒場委員長から、「今日の研修を糧として、老人クラブ会員の六割を占める女性が頑張って、活性化や加入促進に力を尽していきましょう」と挨拶。午前中は「女性リーダーに期待するもの」と題して講演。講師は全社協の理事・事務局長で全老連元常任理事・事務局長でもある鈴木五郎先生。

高齢者を取り巻く諸問題について講師の多岐にわたる貴重な体験を話され、老人クラブは「自分達の楽しみ」と「地域に貢献する活動」の二本立



を話され、老人クラブは「自分達の楽しみ」と「地域に貢献する活動」の二本立

て組織であり、これからの組織のトップ（正副会長）には必ず女性が入り、女性の行動力に期待したいと結ばれた。



正午から一時間は昼食休憩。この間舞台では池辺美智子先生のマリンバ演奏。午後は全老連健康づくり推進員の田中道子・宮崎三津子両先生の指導で実技「健康体操」楽しく体を動かそう。骨、筋肉、脳の共同作業が脳を活発に……。 「長生きサンバ」や「花は咲く」などのリズム体操で会場は笑顔と熱気で溢れんばかり。

最後に西田監事が総括、大庭副委員長の閉会の言葉で散会。時に午後三時。

ソチ五輪では女性の活躍が目立ったが、老人クラブでも女性軍の一層の飛躍を願いながら、会場を後にした。

ふじみ野市 西田 禮三

健康づくり大学 公開講座 ペタンク講習会

平成二十五年度埼玉県健康づくり大学の公開講座として、ペタンク講習会が、十一月六日(火)さいたま市大宮体育館多目的広場で開催された。午前十時にさいたま市大宮体育館前に健康づくり大学の学生五十七名と一般受講者十三名総勢七十名が集合。雲ひとつない青空、芝川沿いの色づいた桜並木が秋の到来を感じさせる。

本学講師の全老連健康づくり推進員である宮崎三津子先生の指導による準備体操で体をほぐす。続いて埼玉県ペタンク協会の井上勇司理事長からペタンク競技の概略について説明。「ペタンク」は、フランス語の「ピエ・タンケ」(両足をそろえる)から転訛したもので、二十世紀初頭、南仏の港町ラ・シオタで発祥し現在の形に。そして障害のある人でも楽しめる競技として発達して来たと話される。ペタンク協会の方から、ゲームの進め方やルールについて詳細な説明のあと、ビュットに近づぐように投げるボワンテ、相手の球をはじき飛ばすティールなど、全員

がボール投げを実習する。

この講習会で初めてボールを持つ人が大半のようで、どの顔も真剣そのもの……。狙ったとおりボールが止った時の嬉しそうな顔があちこちに。

お昼の食事休憩のあとは、組に分かれて競技実習。対する二チームでビュットに自分のチームのボールを、相手よりどれだけ多く近くに寄せることができるか。味方のボールを後押ししたり、相手のボールをはじいたり……。ゲームで一番成績の良かったのは、ふじみ野市から参加した一般チーム。室内でのデスクワークが多い学生にとって、秋空の下の楽しい講座に大満足で午後三時前には夫々帰途につかれた。



ふじみ野市 西田 禮三

県老連 女性委員会交流研修会

平成二十六年一月二十三日、今回は、都内での研修会となりました。この冬の大寒波の中、ほっと一息入れたように、穏やかな快晴となりバス研修は大成功と参加者全員胸をなでおろした次第です。

全老連女性委員長・東京都老連女性委員長の永井愛子氏を講師にお招きしての研修会でした。交通事情もあり、スカ

イツリー見学、浅草寺初詣と先に済ませて、講演会場又昼食会場の浅草ビューホテルに向いました。昼食はバイキング形式でしたが、時



埼玉県老連女性委員会交流研修会

間的にも余裕があり満足のひとときでした。



午後は本日のメイン、永井愛子氏の講演会となりました。講演

「みんなで一歩前進し、新たな時代を築こう」平成二十六年目標として次の項目を話されました。

- (1) クラブ運営への女性委員の参画 積極姿勢
 - (2) 楽しいクラブづくりで加入促進 百万人目標
 - (3) 高齢消費者被害を防ぐ取り組み
 - (4) 地域支え合いの推進
 - (5) 次世代との交流活動の推進
- 終りに、「老人クラブ活動は、たし算。仲間を増やすには、かけ算。楽しみ、悲しみは、わり算です。」と話されました。
- 二十周年を経た女性委員会への期待と、自覚を胸にきざみ込まれた一日となりました。

戸田市 石川 みよ子

白岡市老連

新白岡悠友会の活動

平成二十五年十一月十五日

(金) 十二時三十分にJR宇都宮

線、新白岡駅前で県老連・落合事務局長と落ち合い、徒歩三分でア

メニテイ・ノースプラザ内の一丁目集会所に到着。新白岡悠友会の

新井銑吉会長、赤津允勇顧問、新井昇広報・企画担当役員のお三方

と面会、早速、取材に応じられた。当会は平成七年に白岡ニュータウン

(千三百世帯)に在住の六十歳以上の方々によって設立され、現在

百二十名を超え、会員相互の親睦、地域社会の

発展と老人福祉増進に寄与する

事を目的として発足、会費は一人、月額二百円、

主な活動は懇親会、旅行、地元

小学校、高校との清掃奉仕活動

で趣味のクラブが十二部あり白

岡市老連にも積



極的に参加協力している。

今回は十二部中のコーラスクラ

ブの取材をさせて頂きました。赤津顧問さんが会長時代、旧知の齋藤詩子さん(国立音楽大学・声楽

科卒業・白岡在住)をお招きし平成十六年十一月に発足し、現在二

十七名の会員で活躍中。毎週金曜日(十三時十五分〜十四時四十五

分)一丁目集会所で定期的な稽古を行っています。丁度稽古日だったので見学させて頂きました。

齋藤詩子先生の指導の下、全員真剣に取り組んでおり近寄り難い

雰囲気でした。年に三〜四回の発表会を催していますが、発表会場

は地元白岡高校の体育館や久喜総合文化会館小ホールなどで曲目は

百曲を超え混声二部・三部・四部合唱も可能で観客の皆さんに大変

喝采を受けているようです。

平成二十六年年度の県老連の老人

クラブ大会には是非東部地区の代表として埼玉会館でお会いしまし

ようと約束して帰りました。

所沢市 山上 三一

老人会限定 七福神プラン

大好評! 観光送迎付

3大特典

- カラオケ無料サービス
- ご送迎サービス
- 24時間ご滞在

お迎え 午前半日行程
お送り 午後半日行程
ご到着 お昼12時
ご出発 午後1時

新設プラン 行きはの〜んびりプラン

右記料金を1,000円プラスで往路1日行程でお迎え
※の〜んびりプランの場合の行きの昼食代は別途になります。

※15名様以上でお申し込み下さい。
※人数・地域により別途送迎料金をいただく場合もあります。
※休前日は2,000円増し。10/13~11/9は1,000円増し。

幹事様ら〜くらくパック (ご宴会時2時間飲み放題)

三国会席	昼食2回付	10,000円
1泊4食	お一人様	
三国会席	昼食3回付	18,000円
2泊7食	お一人様	

全ての料金は消費税・入湯税別途です。

本陣歴史資料館

ご希望にお応えして8ホールグラウンドゴルフ場をご用意

無料

岩鷹天風呂 (恵比寿の湯)

三国峠温泉 御大名様の定宿

本陣

TEL (025) 789-2012

〒949-6212 新潟県南魚沼郡湯沢町三国378 FAX (025) 789-2818

http://www.oyado-honjin.com

E-mail info@oyado-honjin.com

湯沢ICより車で40分
湯沢ICより車で30分・月夜野ICより車で45分

埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）へ お出かけください

埼玉ピースミュージアムは、昨年10月リニューアルオープンしました。
入館は無料です。ご視察などで、ぜひご利用ください。

大壁画を新設

縦8.5m×横18mの大壁画を新設しました。世界地図の中に、書道パフォーマンスでも大人気の県立松山女子高校書道部の皆さんが実寸大で書いた「平和」と「創造」の文字を入れました。

常設展示

戦前から終戦まで、時の流れに沿って、「戦時体制と暮らし」、「埼玉県民と戦場」、「埼玉の空襲」など7つのコーナーに分け、寄贈された当時の資料を中心に展示しています。

国民服、千人針、双六やかるたなど、なつかしい資料も盛りだくさんです。

疑似体験

戦前と戦時中の住宅、国民学校の教室や防空壕を再現しています。

皆様が学校の椅子に座って戦時中の授業の再現映像を見ていると空襲警報がなり、防空壕の中へ避難していただく構成です。

展望塔

大人気の海拔147.5mの展望塔からは関東平野が一望でき、秩父山系や富士山、東京スカイツリーを見ることができます。

アクセス

公共交通機関では、東武東上線の高坂駅からバスを利用して15分程度、お車では関越自動車道の東松山ICや坂戸西IC（ETCのみ）から15分程度と大変便利な場所にあります。



所在地 東松山市岩殿 241-113 問合せ先 0493-35-4111

ゆめシャインズ新春勉強会



一月十七日（金）に県老連高橋会長、落合事務局長をお迎えして新春勉強会が松伏町老人福祉センターで開催された。

高橋会長は冒頭軍隊時代の逸話や苦しかった頃の話やお陰で冬でも薄着でいること、現在は禁酒、禁煙、歯科医には毎月決まった日に診察に行く等健康管理についても話された。

鉄道唱歌を基に歌う「食べもの十倍歌」「食べ物の食べ方」「ビタミン類を食べよう」「ミネラル（金属）類を食べよう」を全員で合唱、その他身体に関する事目・耳・歯の日頃の手入れと健康法の伝受、又自分で作られた「高米」（高橋米の略）二合の作り方、毎日記帳する「食品摂取達成表」の説明、次に「ガン」に対する日頃の対策についての説明があった。

ユーモアを交えながら大変参考になるお話をいただき、有意義な勉強会だった。

十一時三十分を終了、脳トレニングを行い閉会した。

松伏町 副島 秀夫

編集後記

彩愛クラブ埼玉の愛称で、埼玉県老人クラブ連合会機関誌が発行されて四回。愛称に合った内容ということで広報委員会で知恵を出し合いました。

さて、二〇一四年は午年、いただいた賀状には、跳ねた馬の姿を描いたものが多くありました。永く続いた経済の停滞を、跳ねのけようという願いでしょうか。

公益財団法人として、新しく船出した埼玉県老連、機関誌の『彩愛クラブ埼玉』も、紙面の一層の充実を図りたいと思います。

そのためには新しい考えが必要になります。広報委員は七人に過ぎません。埼玉県老連には十九万四千の知恵があります。彩愛クラブ埼玉を実りの多いものにするため皆様の知恵をお寄せください。

最後に私事ですが最も新米の広報委員として三年、先輩の広報委員や事務局の方々に支えられながら過ごすことができました。ありがとうございます。

小林 英

「彩愛クラブ埼玉」の発行には、共同募金の配分を受けています。

